大相撲初場所 14日目

（24日、東京・両国国技館）

新大関の安青錦は横綱大の里に圧倒され、3敗同士の対戦で関脇霧島を破った平幕の熱海富士の2人がトップに並びました。千秋楽は安青錦が琴桜との大関対決、熱海富士は欧勝海戦が組まれました。大の里が4敗を守り、霧島、平幕の阿炎と欧勝海を加えた4人が1差で追います。横綱豊昇龍は5敗同士でぶつかった一番で琴桜を退けました。

▽…中入り後…△

琴勝峰（よりきり）御嶽海
豪ノ山（おしだし）羽出山
朝白龍（よりきり）正代
翠富士（かたすかし）金峰山
欧勝馬（ひきおとし）竜電
藤ノ川（よりたおし）朝紅龍
欧勝海（あびせたおし）平戸海
翔猿（よりきり）阿武剋
玉鷲（おしだし）友風
美ノ海（おしだし）狼雅
千代翔（とったり）隆の勝
若隆景（ひきおとし）大栄翔
時疾風（おしだし）一山本
義富士（うわてなげ）獅司
宇良（はたきこみ）王鵬
若元春（よりきり）朝乃山
熱海富（あびせたおし）霧島
阿炎（おくりだし）高安
豊昇龍（うわてなげ）琴桜
大の里（おしたおし）安青錦

▽…十両…△

寿富士（よりきり）白鷹山
明生（なりげで）出羽錦
荒篤（よりきり）錦木
西龍（なすくい）東白山
旭海（おしだし）玉正
尊富（よりきり）風賢
佐田（よりきり）若勝
嘉陽（よりきり）琴栄
藤青（よりたおし）日翔

▽3敗 安青錦、熱海富士
▽4敗 大の里、霧島、阿炎、欧勝海
▽十両3敗 若ノ勝

大の里圧倒 安青錦3敗

大の里（左）は押し倒しで安青錦を下す

新大関に高い壁 V可能性も

待ったなし

大の里は今場所、中盤で横綱昇進以降、初めてとなる3連敗を喫して優勝戦線から早々に脱落。それどころか、先場所負った左肩鎖関節脱臼の影響も懸念され、土俵上の表情からはどこか生気のようなものも消え、勝ち越しすら危うい雰囲気も漂った。

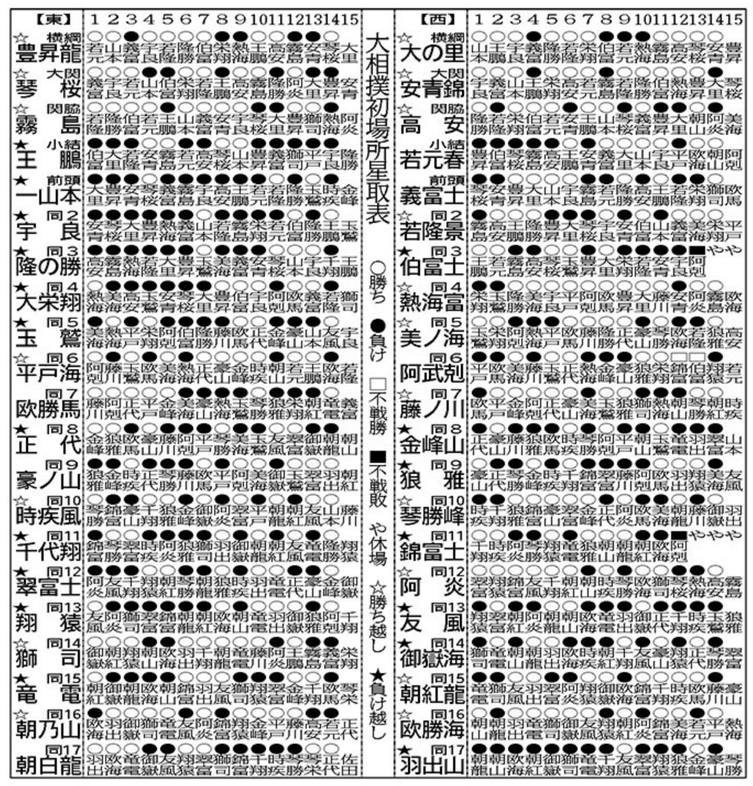
11日目に霧島を力強い相撲で圧倒して連敗を止めると終盤は尻上がりに調子を上げていき、14日目は優勝争いの単独トップを走る新大関安青錦との一番を迎えた。

左肩を負傷したのが先場所13日目の安青錦戦だった。突き放そうとした際に痛めたという。この日は右で突き起こすと左は下から強烈におっつけて軽量の新大関を吹っ飛ばした。安青錦としては過去3戦全敗の相手に一矢報い、連覇に大きく前進したいところだったが、今場所も25歳の横綱の牙城は崩せず、苦手を克服することもできなかった。

痛めていた左を目いっぱい駆使して勢いに乗る大関を一蹴し、力士として初めて経験する試練を乗り越えて勝ち星も2桁に乗せた意義はとてつもなく大きい。数字上は優勝の可能性を千秋楽まで残し、次期横綱候補の若武者の前には依然として高い壁として立ちはだかった。

心技体の「心」が磨かれた横綱の逆襲が来場所から本格的に始まりそうだ。

（スポーツライター 石神公一）



大相撲初場所星取表 ○勝ち ●負け □不戦勝 ■不戦敗 や休場 ☆勝ち越し ★負け越し

【東】	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
☆豊昇龍 横綱	○	○	●	○	○	●	●	●	●	○	●	●	○	○	○
	若元	山本	義富	宇良	若元	隆良	伯富	栄勝	熱翔	王鵬	高良	霧島	安隆	琴桜	大里
☆琴桜 大関	○	○	●	●	○	●	○	●	○	●	○	●	●	○	●
	義富	宇良	若元	山本	伯翔	栄翔	若元	王鵬	高良	霧島	隆勝	阿炎	大里	豊昇	安龍
☆霧島 関脇	○	○	○	○	●	○	○	○	●	●	○	●	●	●	○
	若隆	隆勝	若元	隆翔	富士	隆勝	翔猿	鵬司	安島	勝炎	里昇	青龍	良桜	豊昇	炎海
★王鵬 小結	●	●	●	●	○	○	○	○	●	●	●	●	○	○	○
	伯富	大里	若元	隆富	里隆	若元	安富	若元	琴桜	山本	豊昇	義龍	獅司	熱海	宇良
★一山本 前頭	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	大里	豊昇	安龍	琴桜	若元	隆富	高良	王鵬	若元	隆勝	若元	伯翔	隆勝	王鵬	金峰
★宇良 同2	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	安龍	琴桜	大里	豊昇	熱翔	義山	若元	霧島	栄翔	若元	伯翔	隆勝	王鵬	玉鷲	翔猿
★隆の勝 同3	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	若元	熱翔	若元	隆富	豊昇	王鵬	翔猿	琴桜	琴桜	山本	王鵬	王鵬	王鵬	王鵬	王鵬
★大栄翔 同4	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	熱海	美ノ海	王鵬	琴桜	隆富	隆勝	正代	金峰	琴桜	王鵬	義富	若元	王鵬	隆勝	翔猿
★玉鷲 同5	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	美ノ海	美ノ海	平戸海	平戸海	阿炎	隆勝	正代	金峰	琴桜	義富	若元	王鵬	隆勝	翔猿	翔猿
☆平戸海 同6	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	阿武剋	玉鷲	美ノ海	翔猿	翔猿	玉鷲	琴桜	琴桜	翔猿	翔猿	翔猿	翔猿	翔猿	翔猿	翔猿
欧勝馬 同7	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	阿武剋	玉鷲	美ノ海	翔猿	翔猿	玉鷲	琴桜	琴桜	翔猿	翔猿	翔猿	翔猿	翔猿	翔猿	翔猿
★正代 同8	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	若元	熱海	若元	隆富	豊昇	王鵬	翔猿	琴桜	琴桜	山本	王鵬	王鵬	王鵬	王鵬	王鵬
豪ノ山 同9	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	若元	熱海	若元	隆富	豊昇	王鵬	翔猿	琴桜	琴桜	山本	王鵬	王鵬	王鵬	王鵬	王鵬
★時疾風 同10	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	若元	熱海	若元	隆富	豊昇	王鵬	翔猿	琴桜	琴桜	山本	王鵬	王鵬	王鵬	王鵬	王鵬
★千代翔 同11	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	若元	熱海	若元	隆富	豊昇	王鵬	翔猿	琴桜	琴桜	山本	王鵬	王鵬	王鵬	王鵬	王鵬
翠富士 同12	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	若元	熱海	若元	隆富	豊昇	王鵬	翔猿	琴桜	琴桜	山本	王鵬	王鵬	王鵬	王鵬	王鵬
★翔猿 同13	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	若元	熱海	若元	隆富	豊昇	王鵬	翔猿	琴桜	琴桜	山本	王鵬	王鵬	王鵬	王鵬	王鵬
☆獅司 同14	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	若元	熱海	若元	隆富	豊昇	王鵬	翔猿	琴桜	琴桜	山本	王鵬	王鵬	王鵬	王鵬	王鵬
☆竜電 同15	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	若元	熱海	若元	隆富	豊昇	王鵬	翔猿	琴桜	琴桜	山本	王鵬	王鵬	王鵬	王鵬	王鵬
☆朝乃山 同16	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	若元	熱海	若元	隆富	豊昇	王鵬	翔猿	琴桜	琴桜	山本	王鵬	王鵬	王鵬	王鵬	王鵬
朝白龍 同17	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	若元	熱海	若元	隆富	豊昇	王鵬	翔猿	琴桜	琴桜	山本	王鵬	王鵬	王鵬	王鵬	王鵬

【西】	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
☆大の里 横綱	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	山本	王鵬	宇良	義富	隆勝	若元	栄翔	伯富	若元	熱海	霧島	高良	琴桜	安龍	豊昇
☆安青錦 大関	○	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	●	●	●	●
	宇良	義富	山本	王鵬	栄翔	高良	若元	隆勝	伯富	若元	熱海	豊昇	大里	琴桜	安龍
☆高安 関脇	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	隆勝	若元	隆勝	栄翔	若元	伯富	若元	王鵬	山本	琴桜	義富	豊昇	大里	朝乃山	阿炎
若元春 小結	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	豊昇	伯富	琴桜	義富	高良	王鵬	安龍	大山	山本	宇良	平戸海	欧勝馬	朝乃山	阿炎	朝乃山
★義富士 前頭	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	桜富	安龍	琴桜	宇良	若元	隆富	高良	王鵬	若元	栄翔	若元	隆勝	王鵬	獅司	欧勝馬
☆若隆景 同2	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	霧島	高良	王鵬	豊昇	大里	琴桜	宇良	安龍	伯富	山本	義富	美ノ海	栄翔	平戸海	翔猿
★伯富士 同3	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	■
	王鵬	若元	霧島	琴桜	豊昇	大里	琴桜	宇良	安龍	伯富	山本	義富	栄翔	平戸海	やや
☆熱海富 同4	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	熱海	美ノ海	若元	栄翔	高良	若元	隆富	伯富	隆勝	義富	琴桜	宇良	獅司	翔猿	欧勝馬
☆美ノ海 同5	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	美ノ海	熱海	平戸海	栄翔	若元	高良	若元	隆富	伯富	獅司	琴桜	義富	翔猿	翔猿	翔猿
☆阿武剋 同6	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	阿武剋	玉鷲	美ノ海	熱海	若元	隆富	伯富	獅司	翔猿	翔猿	翔猿	翔猿	翔猿	翔猿	翔猿
☆藤ノ川 同7	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	藤ノ川	阿武剋	平戸海	栄翔	若元	隆富	伯富	獅司	翔猿	翔猿	翔猿	翔猿	翔猿	翔猿	翔猿
★金峰山 同8	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	金峰山	藤ノ川	平戸海	栄翔	若元	隆富	伯富	獅司	翔猿	翔猿	翔猿	翔猿	翔猿	翔猿	翔猿
★狼雅 同9	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	狼雅	金峰山	藤ノ川	平戸海	若元	隆富	伯富	獅司	翔猿	翔猿	翔猿	翔猿	翔猿	翔猿	翔猿
琴勝峰 同10	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	琴勝峰	狼雅	金峰山	藤ノ川	平戸海	若元	隆富	伯富	獅司	翔猿	翔猿	翔猿	翔猿	翔猿	翔猿
★錦富士 同11	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	錦富士	琴勝峰	狼雅	金峰山	藤ノ川	平戸海	若元	隆富	伯富	獅司	翔猿	翔猿	翔猿	翔猿	翔猿
☆阿炎 同12	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	翠富士	錦富士	琴勝峰	狼雅	金峰山	藤ノ川	平戸海	若元	隆富	伯富	獅司	翔猿	翔猿	翔猿	翔猿
☆友風 同13	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	翠富士	錦富士	琴勝峰	狼雅	金峰山	藤ノ川	平戸海	若元	隆富	伯富	獅司	翔猿	翔猿	翔猿	翔猿
☆御嶽海 同14	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	翠富士	錦富士	琴勝峰	狼雅	金峰山	藤ノ川	平戸海	若元	隆富	伯富	獅司	翔猿	翔猿	翔猿	翔猿
★朝紅龍 同15	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	翠富士	錦富士	琴勝峰	狼雅	金峰山	藤ノ川	平戸海	若元	隆富	伯富	獅司	翔猿	翔猿	翔猿	翔猿
☆欧勝海 同16	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	翠富士	錦富士	琴勝峰	狼雅	金峰山	藤ノ川	平戸海	若元	隆富	伯富	獅司	翔猿	翔猿	翔猿	翔猿
★羽出山 同17	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	翠富士	錦富士	琴勝峰	狼雅	金峰山	藤ノ川	平戸海	若元	隆富	伯富	獅司	翔猿	翔猿	翔猿	翔猿

女子1500㍍で種目別優勝を決めた高木美帆（dpa時事）

高木 1500 種目別優勝

W杯スケート

【インツェル（ドイツ）＝時事】スピードスケートのワールドカップ（W杯）最終第5戦は23日、ドイツのインツェルで開幕し、女子1500㍍で高木美帆（TOKIOインカラミ）が1分53秒59で2位となり、5季連続6度目の種目別優勝を決めました。堀川桃香（富士急）は16位、佐藤綾乃（ANA）は19位でした。

男子500㍍は広瀬勇太（高崎健康福祉大）が8位に入り、倉坪克拓（長野県競技力向上対策本部）は10位、新濱立也（高崎健康福祉大職）は11位。森重航（オカモトグループ）は転倒して17位に終わりました。

女子500㍍は山田梨央（直富商事）の7位、男子1500㍍は野々村太陽（博慈会）の11位が日本勢最高でした。

森重転倒も 自信深める

男子500

▽…男子500㍍の森重は最終コーナーで転倒し、コースの外壁に激しく衝突。すぐには起き上がれず周囲を心配させたが、レース後は「結構痛かった。何年も転んでいなかったのでびっくりした」と笑顔を見せた。

五輪直前にひやりとさせるレースとなったが、転倒までの内容は上々。同走の種目別王者ストルツ（米国）と好勝負を繰り広げ、「未知の領域のスピードだった。もうひと踏ん張りできれば優勝も見えた」と自信を深めた様子だった。（時事）

青木初優勝 日本女子 表彰台独占

四大陸フィギュア

【北京＝時事】フィギュアスケートの四大陸選手権は23日、女子フリーでSP2位の青木祐奈（MFアカデミー）が145・98点をマークして1位となり、合計217・39点で初優勝を遂げました。SP首位でミラノ・コルティナ五輪代表の中井亜美（TOKIOインカラミ）は2位でした。同五輪代表の千葉百音（木下グループ）が3位に入り、2018年大会以来の日本勢による表彰台独占。

男子SP 三浦首位

【北京＝時事】四大陸選手権は24日、北京で行われ、男子ショートプログラム（SP）でミラノ・コルティナ五輪代表の三浦佳生（みうら・かお）＝オリエンタルバイオ＝が98・59点をマークし、首位に立ちました。友野一希（第一住建グループ）が1・40点差の2位、山本草太（MIXI）が3位。

丸山は4位 高梨11位

W杯ジャンプ女子

ノルディックスキーのワールドカップ（W杯）ジャンプ女子は24日、札幌市大倉山ジャンプ競技場で個人第21戦（HS137㍍、K点123㍍）が行われ、ミラノ・コルティナ五輪代表の丸山希（北野建設）は130㍍と126・5㍍を飛び、合計256・7点の4位でした。

同じく五輪代表の高梨沙羅（クラレ）は11位、勢藤優花（オカモトグループ）は12位、伊藤有希（土屋ホーム）は18位。ニカ・プレブツ（スロベニア）が合計279・4点で今季12勝目、通算34勝目を挙げました。

二階堂前半2位

フライング世界選手権

【オーベルストドルフ（ドイツ）＝時事】ノルディックスキー・ジャンプ男子のフライング世界選手権は23日、ドイツのオーベルストドルフで個人（HS235㍍、K点200㍍）の前半2回が行われ二階堂蓮（日本ビール）が230・5㍍と224・5㍍を飛び、合計428・2点の2位で折り返しました。ドメン・プレブツ（スロベニア）が442・2点で首位に立ちました。

計4回で争われ、後半は24日に行われます。中村直幹（フライングラボラトリー）は6位。小林陵侑（チームROY）は9位、内藤智文（山形市役所）は23位。

清水V 工藤2位

Xゲームズ・スノーボード

【アスペン（米コロラド州）＝時事】冬季競技の賞金大会、ウインターXゲームズは23日、米コロラド州アスペンで行われ、スノーボード女子スーパーパイプは16歳の清水さら（TOKIOインカラミ）が95・33点で初優勝を遂げ、工藤璃星（くどう・りせ）＝同＝が92・66点で2位に入りました。冨田せな（宇佐美SC）は4位。3選手はミラノ・コルティナ五輪ハーフパイプ代表に選出されています。大橋空奈（グローバルスノーデザイン）は5位でした。

女子スロープスタイルでは、五輪代表の村瀬心椛（むらせ・ここも）＝TOKIOインカラミ＝が89・66点で3位に入りました。

★三木は4位 スノーボードのワールドカップ（W杯）は23日、オーストリアのシモンヘーエでパラレル大回転が行われ、女子でミラノ・コルティナ五輪代表の三木つばき（浜松いわた信用金庫）は4位でした。決勝トーナメントの準決勝でエステル・レデツカ（チェコ）に屈し、3位決定戦でも敗れました。（時事）

松島輝・早田ら 準決勝に進出

全日本卓球

卓球の全日本選手権は24日、東京体育館でシングルス準々決勝が行われ、男子は連覇を狙う松島輝空（木下グループ）が吉村真晴（SCOグループ）を4−1で下し、準決勝に進みました。張本智和（トヨタ自動車）、篠塚大登、谷垣佑真（ともに愛知工大）も4強入り。16歳の川上流星（神奈川・星槎国際高横浜）は谷垣に敗れました。

女子は4連覇が懸かる早田ひな（日本生命）、ジュニアの部との2冠を目指す張本美和（木下グループ）が4強入り。横井咲桜（ミキハウス）、木原美悠（名古屋）も準決勝に進みました。

【BL東京−東京ベイ】終了間際、逆転トライを決めるBL東京のモウンガ（中央）

BL東京 ベイに逆転

ラグビーリーグワン

24日、埼玉・熊谷ラグビー場などで1部第6節の5試合が行われ、埼玉が東京SGに31−30で競り勝ち、唯一の開幕6連勝としました。BL東京は東京ベイに24−20で逆転勝ちし、5勝1敗。東京ベイは今季初黒星で5勝1敗となりました。

神戸は横浜を下して5勝1敗、BR東京は相模原に勝って3勝3敗としました。三重は浦安を破って1勝5敗。

開幕戦大敗から立て直し5連勝

▽…歓声と悲鳴が交錯する終了間際、BL東京のスタンドオフ、モウンガがタックルをかいくぐって逆転トライを挙げた。昨季のプレーオフ決勝で退けた東京ベイをまたもはね返した。

粘り強い守備が光った。大きく重い相手FW陣の圧力に対抗。前半は相手陣で長くプレーし好機をほぼ与えず、モールから2トライした。後半はボールを持てない時間も長かったが「ディフェンスで我慢できた。粘り強さを見せられた」とフルバックの松永副将は言う。

2連覇を支えたディアンズと原田の両FWは海外移籍し、リーチ主将は負傷から回復途上で今季はまだ出場がない。開幕戦は埼玉に0−46と大敗し不安がよぎったが、松永らリーダー陣を中心に立て直し5連勝。主軸不在もチャンスととらえて底上げを進め、3連覇を目指す。（佐藤恭輔）

日本がW杯招致へ「ノーサイド」発信

ラグビー

ラグビーの2035年ワールドカップ（W杯）の開催地に立候補した日本協会は23日、招致に向けたメッセージが「NO SIDE SPIRIT」に決まったと発表しました。土田雅人会長は東京都内で記者会見し、「たたかいが終われば互いをたたえ合う、日本ラグビーに根付いた精神を表す言葉。分断、格差があふれるこの時代に社会で必要とされる」と述べました。19年以来となる2度目の開催を目指します。

ラグビーW杯は27年にオーストラリア、31年は米国で開催。35年大会にはイタリア、スペインのほか、中東3カ国も共催に意欲を示します。日本はアジアを中心に他の国や地域との共催も検討します。

大坂3回戦棄権

全豪テニス

【メルボルン＝時事】テニスの四大大会第1戦、全豪オープンは24日、メルボルン・パークで行われ、女子シングルスで2019、21年大会優勝の大坂なおみ（フリー）が世界ランキング168位のマディソン・イングリス（オーストラリア）との3回戦を棄権しました。

シングルス3回戦は、男子で第2シードのヤニク・シナー（イタリア）、女子で昨年覇者のマディソン・キーズ（米国）らが順当に勝ち進みました。

久保欠場に監督「予想より長い」

スペイン・サッカー

【ロンドン＝時事】サッカーのスペイン1部リーグ、レアル・ソシエダードのマタラッツォ監督が23日、負傷離脱した日本代表MF久保建英について、記者会見で「回復に数週間かかる。私が予想したよりも長く欠場する」と見通しを語りました。スペイン紙アス（電子版）が報じました。

久保は18日のバルセロナ戦で左太もも裏を痛め、検査の結果、筋損傷が確認されました。監督によると現在は日本に帰国。6月開幕のワールドカップ（W杯）への影響が心配されますが、監督は「彼はW杯に出場したいと思っている。より強くなって戻ってくる」と期待を込めて話しました。

★久常、26位に浮上 米男子ゴルフのアメリカン・エキスプレスは23日、カリフォルニア州ラキンタのPGAウエスト・ピート・ダイ・スタジアムCなど3コース（いずれもパー72）で第2ラウンドが行われ、71位から出た久常涼が7バーディーの65とスコアを伸ばし、通算11アンダーで26位に順位を上げました。中島啓太は71で回り8アンダーの62位、金谷拓実は70で7アンダーの79位、平田憲聖は72で3アンダーの126位。世界ランキング1位のスコッティー・シェフラーと18歳のブレーズ・ブラウン（ともに米国）が通算17アンダーで首位。（時事）

★日本、クウェート下す ハンドボール男子のアジア選手権は23日、来年開催の世界選手権の予選を兼ねてクウェートで行われ、2次リーグ1組の日本は第2戦でクウェートに28−27で競り勝ちました。通算1勝1分け。（時事）

きょうのスポーツ

◆総合＝全国高校スケート・アイスホッケー選手権（8時30分、栃木・日光霧降アイスアリーナほか）◆大相撲＝初場所千秋楽（10時25分、東京・両国国技館）◆陸上＝大阪国際女子マラソン（12時15分、大阪・ヤンマースタジアム長居発着）◆水泳＝北島康介カップ最終日（9時、東京アクアティクスセンター）◆バレーボール＝SVリーグ（12時5分、Asueアリーナ大阪ほか）◆バスケットボール＝B1リーグ（12時5分、大阪・おおきにアリーナ舞洲ほか、Wリーグ（13時、愛知・豊田市総合体育館ほか）◆ラグビー＝リーグワン（14時、静岡・ヤマハスタジアム）◆バドミントン＝S/Jリーグ（10時、仙台市宮城野体育館）◆卓球＝全日本選手権最終日（10時、東京体育館）◆スキー＝ジャンプW杯・女子札幌大会最終日（11時、札幌市大倉山ジャンプ競技場）◆アイスホッケー＝アジアリーグ（14時、青森・フラット八戸ほか）